## 一般質問

## 久枝 議員

一、26年度予算に対する松浦高校支援事業について
二、共通番号制度関連法（マイナンバー法）について

### 質問

一、昨年12月定例会で松浦高校に対する生徒確保支援事業として入学準備金と下宿費及び市内航路通学費の補助が、進学及び就職支援事業として模擬・就職・資格試験等の各受験料費用補助が、また部活動強化対策事業等補助が制度として、予算890万円が25年度に措置されている。更に、バスとＭＲを利用する通学者に対して、市内通学者には実費を、市外通学者に対しては市内通学者の金額を超えない範囲で運賃を補助できないか。また、修学旅行費用の２分の１の補助もすべきと思うがどうかお尋ねする。

二、共通番号制度関連法が参議院本会議で可決し成立した。社会保障や納税を個人番号で管理する制度が28年１月から始まる。米国では成り済まし被害により、３年間で５兆円も預金から盗まれている。

(1)システム構築などに残された時間は少ないと思うが、本市のソフト等の改良は間に合うのか。

(2)制度のメリット、デメリットはどんなところを把握しているか。

(3)情報が漏れるようなことはないか。

### 答弁

一、市内唯一の高校であり、存続をしなければならないという思いから支援制度を設けました。保護者の負担を軽減して、生徒確保に取り組んでいます。この制度は、本年度からスタートしたばかりで、どの程度の効果が表れるのかを把握する必要があります。26年度も引き続き支援いたします。県教育委員会は、26年度から商業科を創設すると決定しています。このことによりどのような支援が新たに必要になるのかについても協議してまいります。ご提案がありました公共交通機関の通学支援に関しても併せて検討いたします。

二、(1)全国市町村がこのシステムに対応する必要があります。国のシステム開発と並行して準備をしていくこととなります。

(2)効率的な行政情報の提供と管理が導入の理由となっています。個人情報の保護策についても今後定められていくものと思います。

(3)個人情報については慎重を期して対応しております。関係省令や規則等が今後制定されてきますので、国の動きを注視していきたい。

## 一般質問

## 﨑田 議員

一、市長として1期4年間のうち残り半年を迎え、市政推進についての成果、課題、今後について
二、今福町民グラウンドと野球場建設の進捗について

### 質問

一、市長におかれては、任期２期目の残り半年となったところで、これまで市政推進に当たってこられて、その成果、課題についてご自身でどのように感じているのかを伺いたい。また、市長として次期をどのように考えておられるのか、市民も議員も大変関心があると思います。考えをお聞きしたい。

二、27年度完成を目標に、今福町民グラウンドに定住促進住宅の造成を行うというが、その考えを伺う。また、今福地域スポーツ施設の基本計画を作成する中で、今福町民グラウンドの完成は何年度の考えか。そして野球場が併設となるのは何年度か。施設の内容や規模はどのように考えているのか伺う。町民グラウンドは、毎日のようにグラウンドゴルフやソフトボールなどに広く利用されている。利用者が不便な思いをしないように、速やかな移設をお願いしたい。

他に市内のボランティア団体に対する支援についてと畜産振興、認定農業者の支援について質問しました。

### 答弁

一、１期目は、合併後の市民の融和と地域の一体感の醸成を念頭においた市政運営に努めました。加えて行財政改革、役所改革を行いながら新市の基礎づくりに取り組みました。２期目については、前期の実績を基礎とし、総合計画に掲げる基本構想の実現を目指して、各種施策に取り組んだところです。

次期については、健康で体力、気力もあり、市政への情熱は市長就任時と変わっておりません。市政の諸課題については、みずから取り組んでいきたいという強い意志を持っております。

二、今福地域運動場に住宅を建設し、その代替施設を整備するには26年度から工事に入る必要があります。移設する施設は、多目的スポーツ施設となりますので面積的には約3.5ヘクタールを必要とします。野球場を兼ねた施設となると、照明施設、バックネット、トイレ、駐車場を整備する必要もあります。本格的な野球ができるような整備は30年度以降になると思います。